



与路小・中学校 学校だより

瀬戸内町立与路小・中学校 学校だより「与路っ子」令和7年度6月号

6

実り多き学びと成長の1ヶ月

校長 松村 健吾

梅雨が明け、夏の暑さが厳しさを増しています。子供たちは、6月も様々な活動に意欲的に取り組み、大きく成長してくれました。21日は海岸清掃、海開き、23日は請島の池地中学校との交流学習で請島の海で泳ぐなど、奄美の海を体で感じる行事がありました。ここまで子供たちの様子を学習面、生活面、保健面で振り返ってみます。

学習面: 粘り強く、深く考える力を育む

6月は、各学年で学習内容が深まり、授業にも一層集中して取り組む姿が見られました。特に印象的だったのは、子供たちが粘り強く課題に向き合い、自ら考え抜く力を身につけていることです。課題に取り組む姿や、自分の考えをまとめ発表する姿に感動しました。また、読書活動にも熱心に取り組んでいます。本校では、毎月自分のお気に入りの本を推薦するビブリオバトルを行っています。今月の本のテーマは「食べ物」でした。

生活面: 協力し、支え合う心

子供たちは互いに協力し、支え合いながら学校生活を送ってくれました。朝のボランティア活動や清掃活動では、限られた時間の中で協力し合い、校舎をきれいに保ってくれています。

保健面: 健康な体と心で学校生活を送るために

熱中症対策として、こまめな水分補給や休憩を促していましたが、子供たちも意識して水分補給を行うなど、自己管理能力の向上が見られました。これからも、心身ともに健康な状態で学校生活を送れるよう、学校と家庭が連携し、健康管理に努めてまいりましょう。

6月も様々な場面で子供たちの成長を感じることができました。来月は夏休みを控え、1学期のまとめの期間になります。子供たちが充実した学校生活を送れるよう、教職員一同、引き続き精一杯努めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

交通安全・防犯教室

5月21日(水)、瀬戸内警察署の方に不審者を装つてもらい、実際に不審者が学校に入ってきたときの対応を学びました。頭では分かっていても行動するのは難しいと子どもも先生方も実感していました。その後、交通安全や自転車の乗り方を学びました。与路では自転車に乗る機会もあまりないですが、みんな真剣に話を聞いていました。



海岸清掃・海開き

6月21日(土)、待ちに待った海開きでした。海で泳ぐ前に、恒例の海岸清掃をしました。これからプールの代わりにお世話になる場所なので、気持ちを込めて清掃しました。地域の方々も海岸清掃には参加していただきありがとうございました。泳ぐ前には、水難事故防止の話を聞き、実際に着衣水泳や、ペットボトルでの救助方法なども教わりました。



風水害避難訓練

5月22日(木)、大島支庁瀬戸内土木事務所から講師をお招きし、土砂災害出前講座をしていただきました。土砂災害に関する基本的な知識を、模型を使って分かりやすく教えてもらいました。また、与路地区の危険箇所などの確認後、実際に非常時の避難場所まで歩いていきました。



池地中交流学習

6月23日(月)、池地中学校との交流学習会でした。池地は今年度、小学生が在籍せず、中学校だけになってしまい寂しい思いはあります。いつもと変わらずみんなで、元気よく交流できました。池地のクンマ海岸はエメラルドグリーンの海で本当に感動しました。



おもな7月の行事

- 1 (火) 中学校期末テスト(～2)
- 5 (土) 水泳学習発表会
- 15 (火) 町出前講座(島の考古学講座)
- 16 (水) 食に関する学習 学級面談
- 17 (木) 郷土の文化体験(郷土菓子・島唄)
- 18 (金) 終業式